

ADULT ONLY  
**18**

*SOUL*

*SOUL*

*NIGHT*

*CHALLENGE*

# HEAVENS JUDGEMENT

heavens  
JUDGE GARDEN  
SOUL CALIBUR



# 目次

**5 Before Nightmare**

民兵一号

**40 イラスト**

Rouge Fuckin 吉田  
発狂大往生

**44 コメント**

**45 後書き**

**46 奥付け**

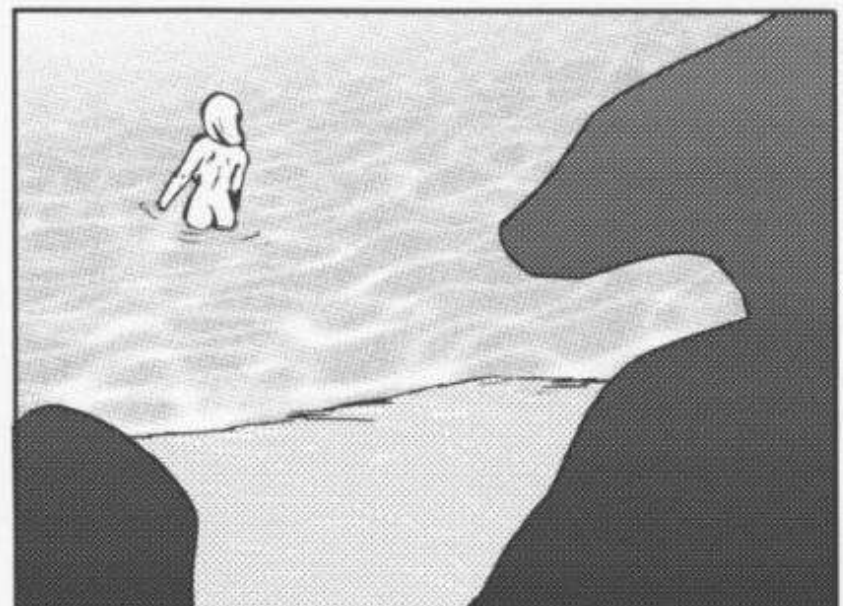
**表紙・裏表紙**

画 民兵一号  
彩色 Rouge



*Before  
Nightmare*

民兵一号

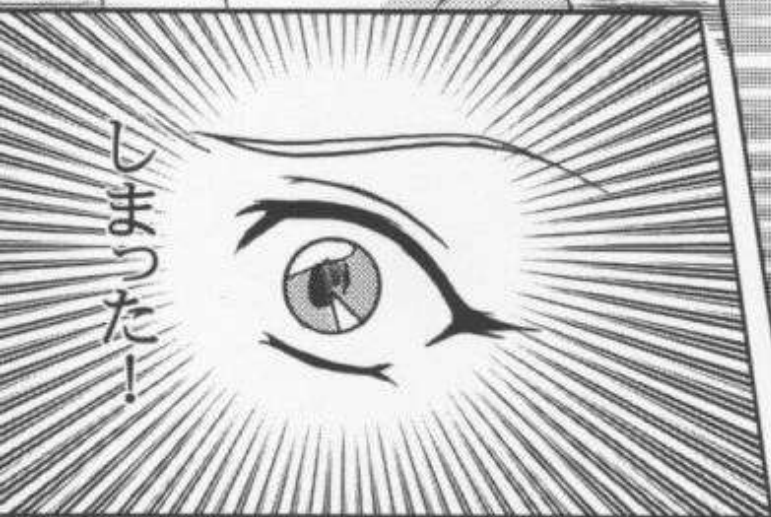




誰!?

バツ

バツ



しまった!



水の中 リザードマンに囲まれて  
武器もない・・・  
懸命な判断をねがおうか？



ソフイーティア  
アレクサンドル



動かない方が  
良いと  
おもうがね

あなたは誰!?

ワシは  
へバリストスに  
敵対する神の神官長と  
でもいつておこうか  
へバリストスの聖戦士

・・・で  
どうするかね?  
ここで使命を果たさず  
死ぬかね?

・・・わかったわ  
どうすればいいの?

ついて来い

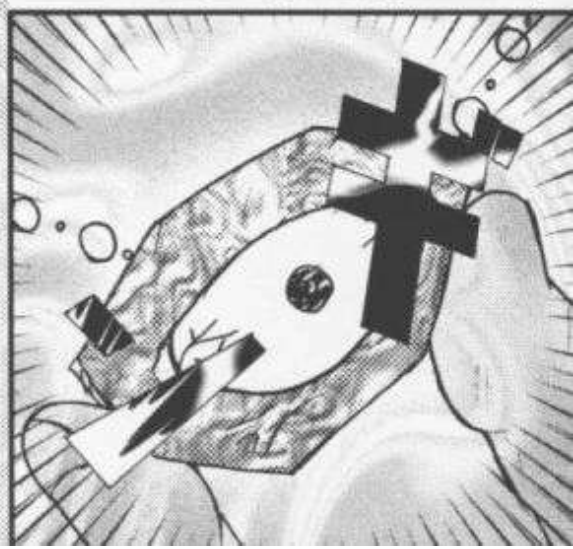
その・・・  
服くらい着ても  
いいかしら??

構わんよ  
服を着た後  
縛らせてもらうがね  
おまえは  
手錬の剣士だからな

そのおかげで  
我が主は三年まえに  
こんな憐れな姿に  
なってしまったからな

さあ ついて来い

ソウルエッジ



歓迎は気に入って  
くれたかね？

そうかね・・・

くうっ

ワシは主じゃないぞ  
ソフィーティア

ララ

鎖を解きなさい  
ソウルエッジ！

三年前あの場所で  
主の破片をお助けしたが

こんなの  
歓迎されてるようには  
見えないわ！

支配もされていない  
普通の人間だ

そんな・・・  
人間がなんで・・・  
なにをしようと  
しているの？

三年前主の破片に触れたとき  
すべての思考がワシの頭に  
流れてきた  
欲望 渴望 生への執着

そして

ソフィーティア アレクサンドルに  
対する

# 恨み



ワシはなんとしても主の  
悲しみに満ちた望みを  
かなえて差し上げたかった  
それが主の使徒たる勤めだから

三年間  
ワシは心血を注いで  
魔道書をよみあさった

しる

そしてもっとも  
屈辱的で  
主の復讐心を  
満足させる方法に  
たどり着いたのだよ

お前の身体に  
ワシの種を植え付け

生まれてくる子供を  
主の新たな肉体に  
するんだ

あなた  
狂ってるわ！

孕ましてやる！

なんとも言え！  
そんな者の  
赤子を今日からたつぶり  
時間をかけて



あつ・  
だめっ！

男が放つて  
おかんだろ

っっっ

この乳で  
何人の男を  
たぶらかしたんだ？

さつきも水辺で見たが  
でかい乳だな

そんなこと・  
・・しません

嘘をつくな  
このイヤラシイ身体を使う  
売女のように  
男を漁っていたんだろ？

ちがう！



変わらないな  
今に分かる

気持ちわるい...

うっ

乳首が固くシコつてきたぞ  
もう  
気持ち良くなってきたんじゃ  
ないのか  
ソフイーティア?



自分がどんな男にも  
媚を売る浅ましい  
女だと

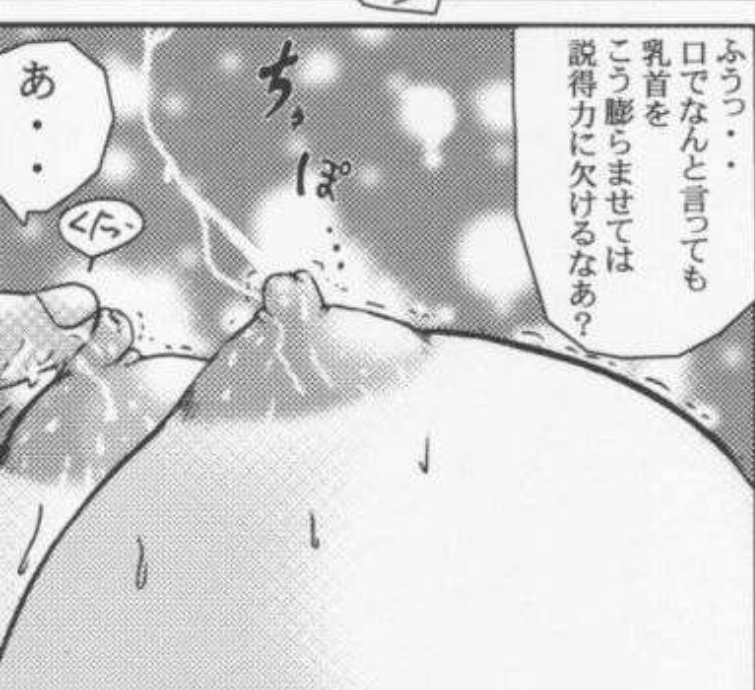


気持ち...よく  
なんて...ない...

こんなのに負けたら  
駄目っ!

ここで弱いところを  
見せたらこいつの  
思う壺だわ

んっ



ふうっ...  
口でなんと言つても  
乳首を  
こっ膨らませては  
説得力に欠けるなあ?

あ...



なんとか  
耐えなくちゃ  
逃げるチャンスは  
きりもあるわ

ひひっ  
これならどうだ?

くっ

さて・・・  
乳だけでは気持ち良さが  
足りないだろう  
ソフイーティアは  
淫乱だからな

私は・・・  
そんな女じゃ・・・ない

毛が濃いな  
下着から  
はみ出てるぞ  
ひっひっ

するっ

くっくっ  
恥ずかしいか？  
これからもっと  
恥ずかしくなるぞ  
そらっ

あっ・・・

い・・・や・・・

恥ずかしい・・・

そんなっ・・・  
あっ・・・！

ああっ・・・

ほお・・・乳と比べたら  
こじんまりとしているな

少し調べてみるか  
くっくっ・・・

えっ？



きんきん

くっ!

ひっひっひっ  
良い格好だなあ  
ソフィーティア  
まるで  
牛だな

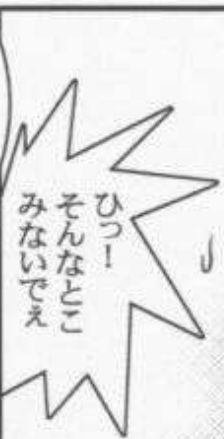
今からじっくり  
いやらしい乳牛の  
生殖器を調べてやるからな



んんっ



味のほうは  
どうかな?



ひっ!  
そんなとこ  
みないでえ



ふむ・・  
淡い桃色でなかなか美しい  
奥の肉がワシを誘うように  
ひくついとるわ



ふあ・・

あっあ ああ

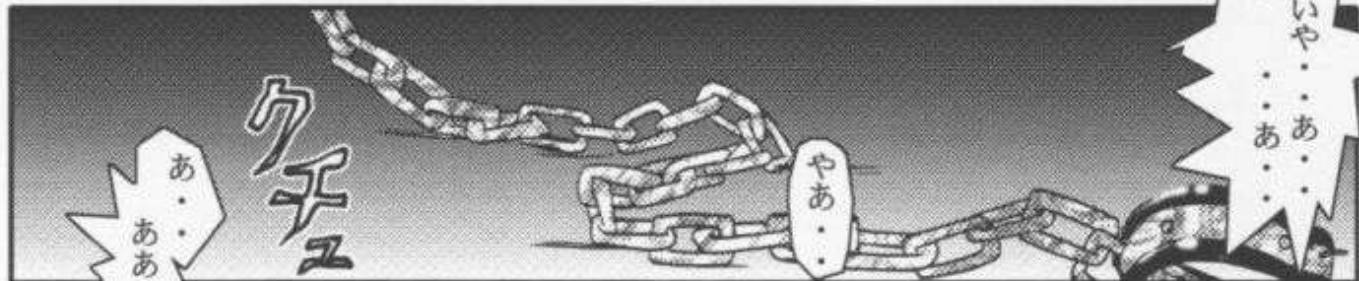
お尻

ひやははっ  
ソフイーティア  
尻の穴で気をやったな  
お前はやはり  
雌豚だ！

いやあ・・・  
私・・お尻で  
・・なんて

こんなイヤらしい女は  
なかなかいないぞ

これからが  
楽しみだなあ  
ソフイーティア



いゃあ  
あ  
あ

やあ

ク  
チ  
エ

あ  
あ  
あ



やめ  
はあ

うあ  
あ

チ  
エ

ハ  
ッ

チ  
エ



これから  
毎日突つ込むんだ  
イヤラシイお前なら  
すぐ気に入るさ

ひいっ！



私とせしめられたの  
こんな奴に好きなように  
されてるのに  
身体が熱い  
恥ずかしい声が止まらない



良い声で鳴くように  
なったじゃないか

そろそろ  
挿入れてやるぞ

や  
やめ  
入れないで



あー

あーあーあー  
あーあーあー

ア



あ……

ワシのが  
奥まで入ったのが  
分かるか？  
ん……？



私の  
ものだ！

これで  
お前は

これは一から  
女の悦びを  
教えてやらないと  
いかん

ほら！  
どうなんだ



はははっ……  
処女だったのか

痛い？  
んんっ……

……痛っ……  
い……あ……  
ぬ……抜いてえ





うづうづ

ひはあッ

いあッ

あぁん

あぁん

いやああ

いやッ

ソフイーティア  
気持ちいいだろ  
子宮こねくりまわされるのが

ひっ!

ひいん

ひいんんっ

あ頭が

ポリッとして

おかしくなる!

あああー

駄目っ

駄目えー

いいぞ  
最高だ  
お前の身体はっ

い・い・い・い  
今からわしが

あくっ

うあっ

うあああ

ありつたけの  
子種汁を胎内に  
注いでやるからな！

そんなっ  
中には・  
中にはださないでえ

くううう  
もう限界だ・

いやっ・

いやいやっ

で 射精る  
ワシの子供を  
孕ましてやるぞ！

いやああああ！

ぐちゅ

ちゅ

ユ





おおおおお

いーッ?..  
わあああッ

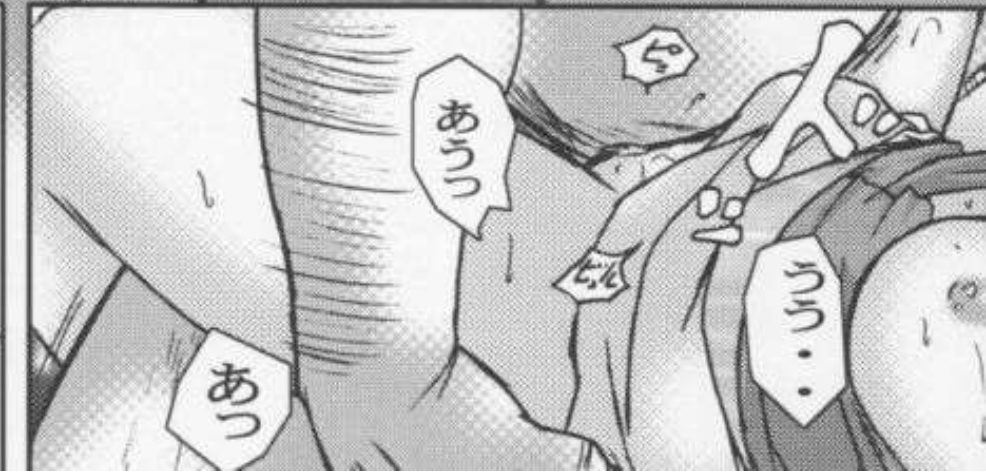
あううう

熱い...うう



一杯射精してやったぞ  
これからも毎日  
注ぎ続けてやるからな

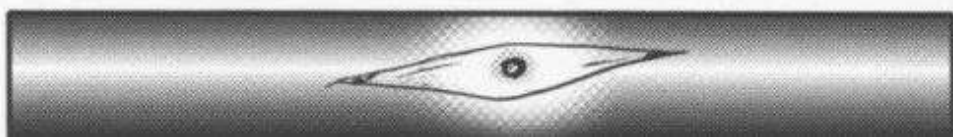
ううう...  
酷い  
う...ウウ...



あう

あッ

うう...



もう何日  
たったのかも  
分からない

昼夜かまわず  
あの老人は  
私を蹂躞する



風・

密閉された空間で  
繰り返される陵辱は  
疲れきった私の心に  
あの男が絶対の支配者  
であると錯覚させる

この歳まで操を守っていた身体は  
あの日から望まぬ男女の営みによって  
快楽を教え込まれ  
風が壁の隙間を通り抜けるように  
悦楽の安堵感が  
私を女にした老人の存在を  
心に大きく刻み込んでゆく

私も風のように  
抜け出せたら良いのに・



あつ・

い・

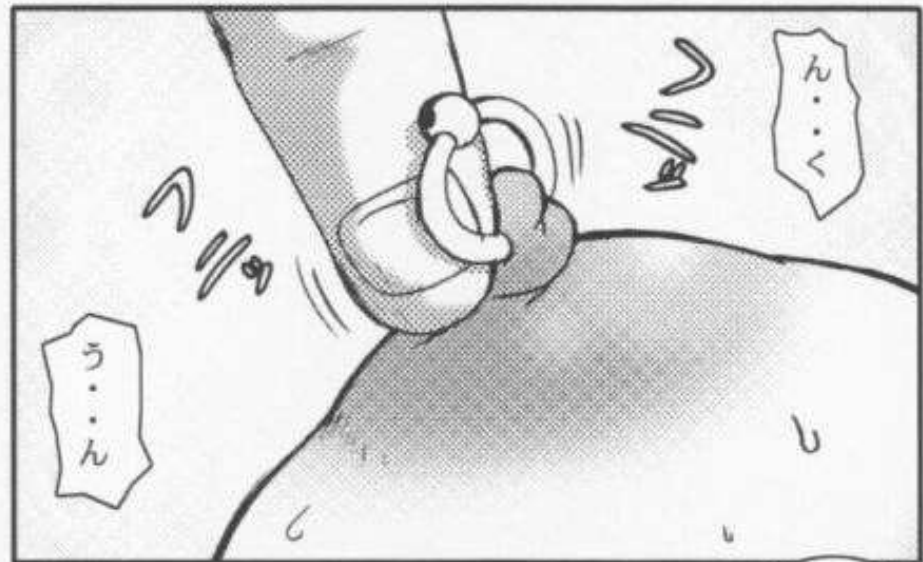
私は  
堕ちてゆく  
・

まだ・  
残ってる

ソウルエッジの  
源へ・

ポタ

ポタ



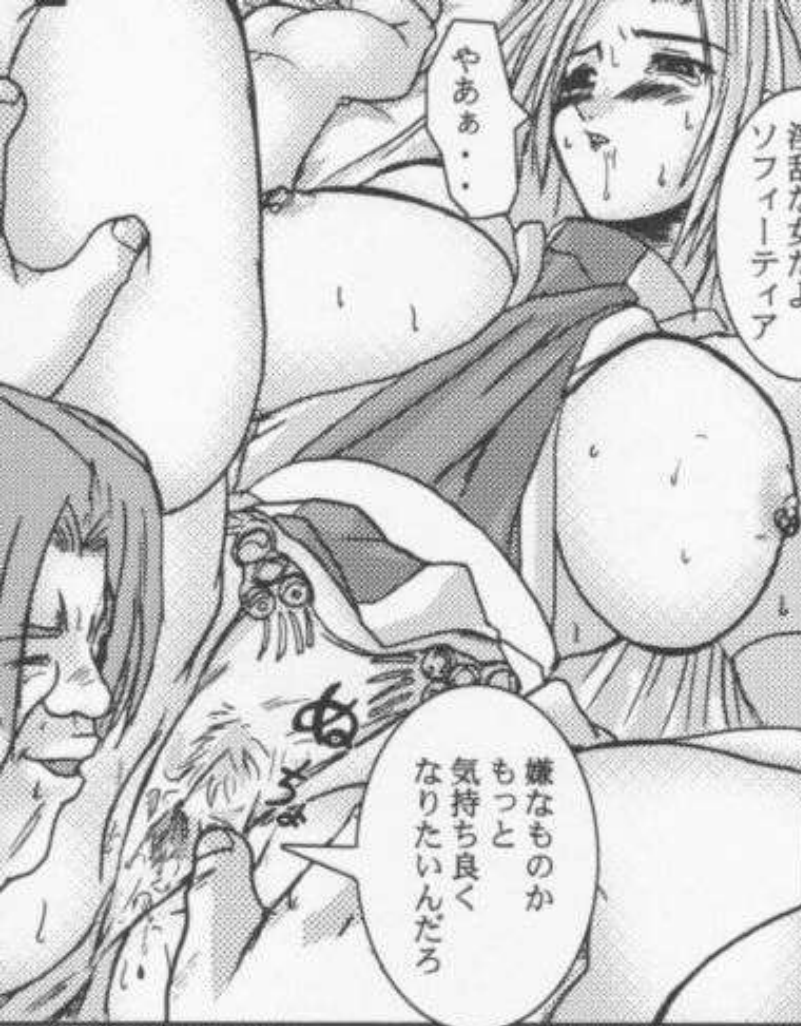
最近はず分  
従順じゃないか  
乳首のピアスが  
気に入ったか？

ワシらの子供が出来たら  
このピアス付きの乳で  
ちゃんと授乳してやるんだぞ

ああっ  
・いやあ

ふあ  
・あ  
ああん

お前の  
いやらしい乳には  
性感を高める装飾が  
良く似合う



やああ...

本当に淫乱な女だよソフイーティア

嫌なものかもっと気持ち良くなりたいたんだろ



もう大洪水じゃないか下着の上からでもワシの指がふやけそうだ

ああつ...あ...あ



うあつ...あ

...あ...あ



こんなに溢れさせて直に弄ってやるか

ふじっ

あ...あ

い...あ いやああ...



そこだめえ



うああつ!



あああつ

はっ



う・う・う  
・・・ ぢげないでえ

・・んっ?  
これは・朝方  
射精してやった  
ワシの名残汁が  
垂れてきたわ!



ほら  
紙めとれ  
その内これが  
ソフイーティアの胎内で  
新たな生命になる液体だ



ソフイーティアとワシは  
いつも一緒だなあ  
たとえワシがお前を  
抱いていなくとも  
子種汁だけはいつも  
お前の子宮のなかだ

あ・あ  
や・あ



いい娘だ

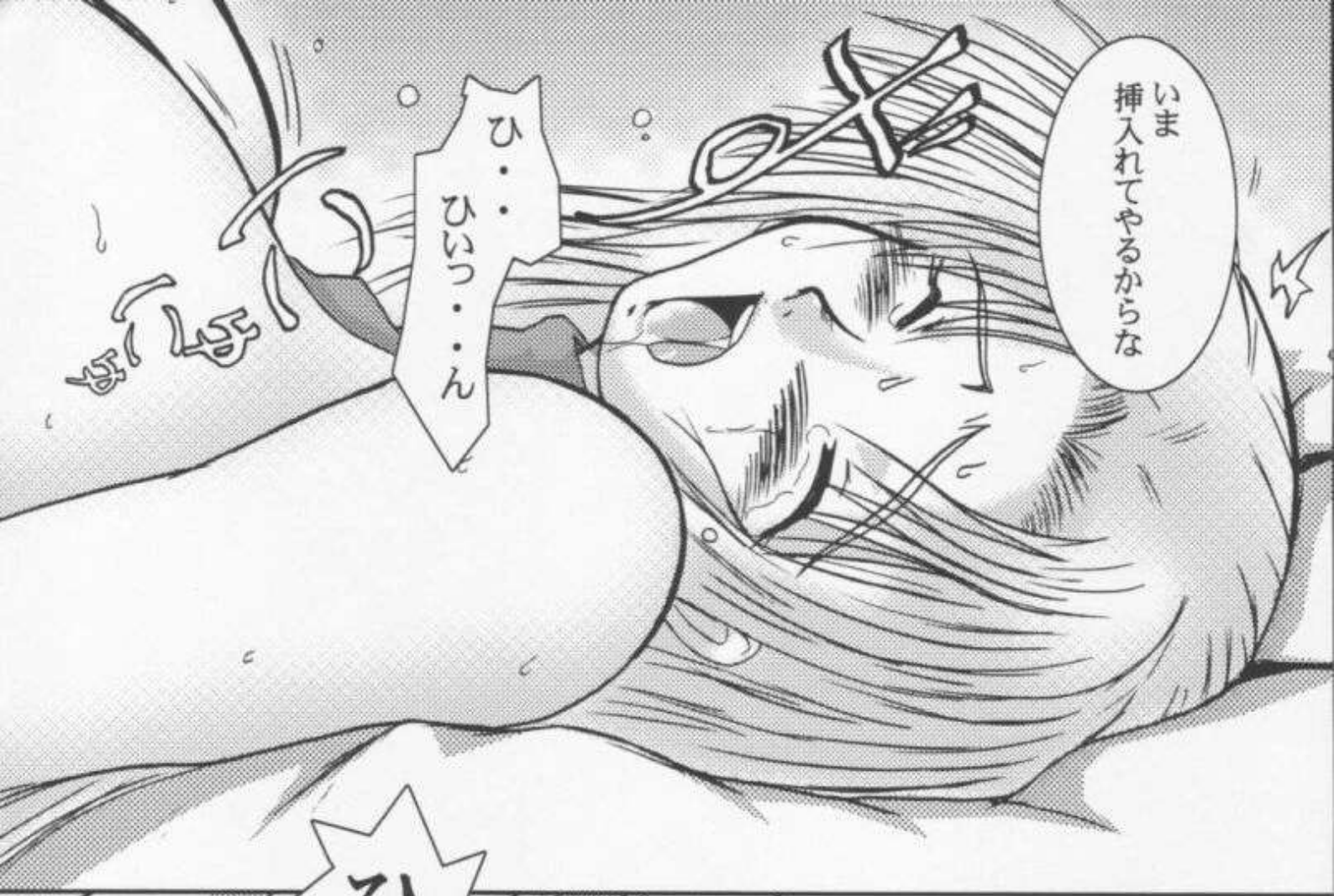


どうした?  
ワシとお前が愛し合った  
証だぞ  
くっくくくく

は  
は







いま  
挿入れてやるからな

ひ  
ひっ  
ひっ  
ひっ  
ん



ひ  
あ  
あ

今宵も  
たっぷり可愛がってやるぞ

あ  
あ



もう  
ヌルヌルだな  
すんなり根元まで  
挿ったわ

ふ  
あ  
あ



ん  
ん  
ん

胎内のなかで...

くっくっ  
縮まるっ  
いいぞー  
いいぞー

ひ  
ひ  
ひ  
い  
い  
ん

ひ  
ひ  
ひ  
ひ  
ひ  
ひ

くっくっ  
いいみただな  
乳首もこんなに  
固くして

あ  
熱いのがあ

か  
かきま  
わしっ

ちが  
あつ  
乳首  
だ  
め

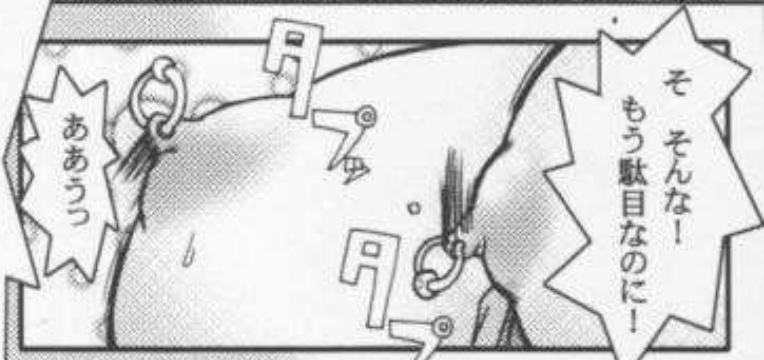
や  
あ

ひっ





よしっ  
ソフイーティアが気をやったら  
ワシも一緒に濃いのを  
ソフイーティアの膣内に  
撒き散らしてやる!



あああ ああつ!

もう駄目え

そ そんな!  
もう駄目なのに!

ひい...  
もうやめてー

そこはあ



うあっ

いやあ！

そんなに出しちゃ  
いやあああ！

ううっ  
本当に  
赤ちゃんができちゃう...

フウーツ  
たくさん射精たな  
見てみるソフイーティア  
ワシ等の混ざり合った汁が  
溢れ返って吹き出しているぞ



んあっ...

出来るだろうな  
毎日  
濃い子種をお前の  
胎奥に仕込んでやっってるんだ

我が主の  
新しい身体を  
安心して身籠れ

けだもの...  
ううっ...

ちゅ...

少し休憩するか  
ワシの子を  
受胎しやすいように  
安静にしておけよ  
くっくっくっくっくっ

毎日繰り返される  
老人との望まぬ男と女の営み  
抗う心と順応しつつある身体の  
葛藤の狭間で  
最後に必ず射ち込まれる熱い入り  
これがいまの私の  
全てだった

ああつ・・・  
いやあ・・・

どろろ  
どろろ  
どろろ

どろろ  
どろろ

心がどんなに抗っても  
あの老人の予種は  
私の身体に新たな生命を  
芽吹かせてしまっている  
それならいっそ私は  
全てを受け入れて  
私・駄目・

しかし  
あの妖刀にしては  
妖力が弱い・・・

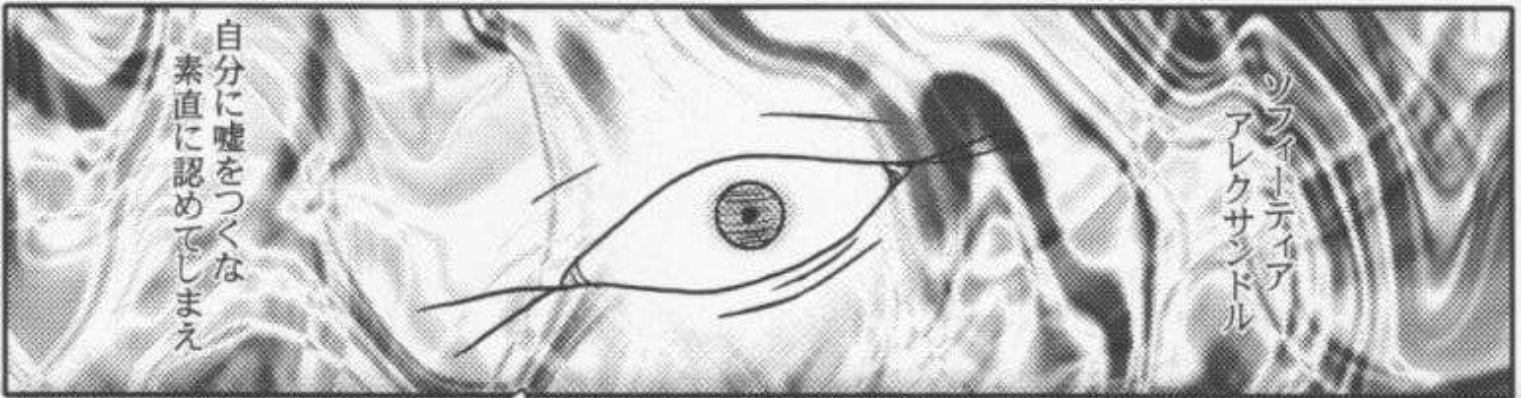
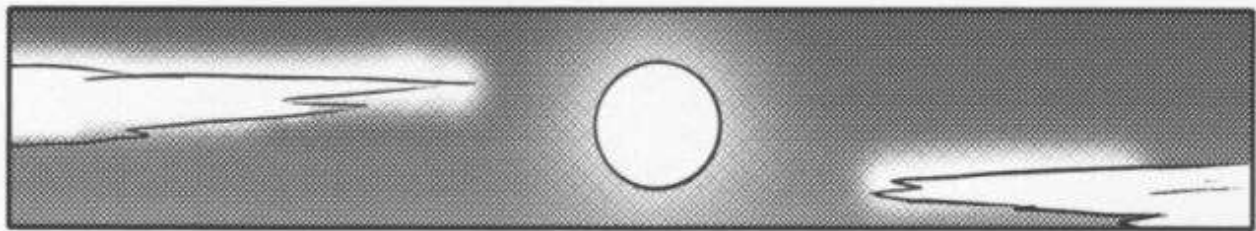
あれか・・・

なぜだ・・・？

しかし・・・

ゆくしか  
あるまい！





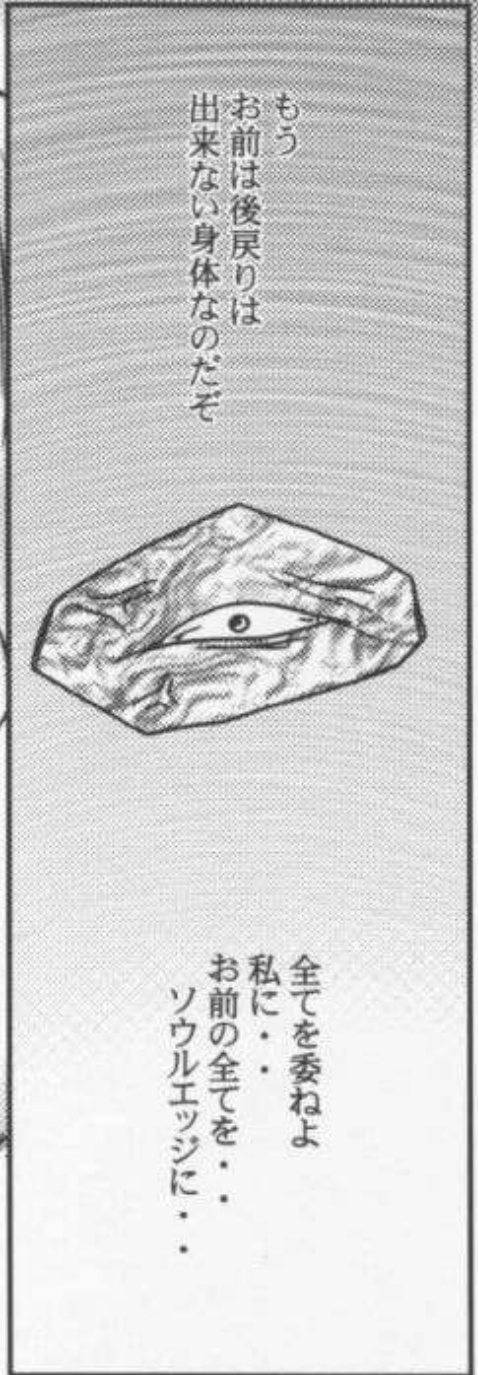
ソフィア・ティア  
アレクサンドル

自分に嘘をつくな  
素直に認めてしまえ



違う・・・  
いやっ・・・いやあ

あううっ  
もう許してー！  
・・・うう



もう  
お前は後戻りは  
出来ない身体なのだぞ



全てを委ねよ  
私に・・・  
お前の全てを・・・  
ソウルエッジに・・・



ああつ  
また射精される!



グッ...

クウウウウツ!

ひい!?

あ あついい  
熱いのがあつ!

お腹が  
灼けちゃう...

お腹か...

グヒヒヒ  
こんなに射精して  
やってるのに  
搾り出す様に  
包み込みおつて...





あは．．  
あつああ

はあつ

ああ．．あん

たっつらん

たっつらん

んおおおつ  
いいぞー！  
締まる  
こんなにワシのモノに  
絡み付いて

ひぎいい  
駄目っ．．  
またっ来るウ

ホッ

グ

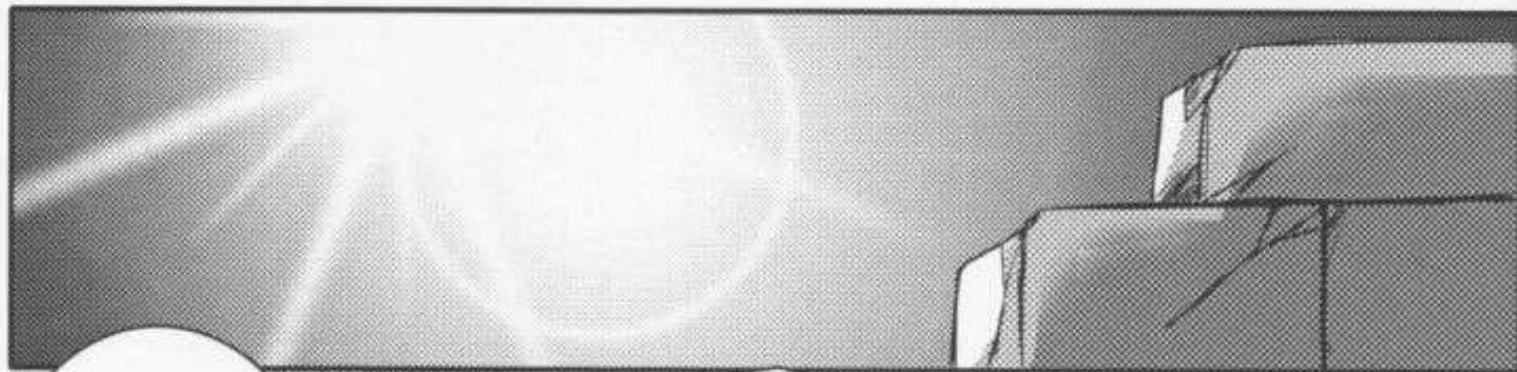
ク

！！

お前は完全に  
ワシのものだ！  
ワシの．．

グ





その破片が  
お前をとり込もうと  
幻覚を見せていたらしい  
・・・そう長い刻では  
ないようだが

三年前の奴の破片が  
蜥蜴人間の死体に憑いていた  
蜥蜴人間を倒したのだから？



んんっ

う・

ええ・



目が覚めたか？

え・あ  
多喜・さん？  
私はいっつい

お前が  
なかなか手強く  
妖気を大量に出したのが  
命取りになったがな



ア・  
アハハハ・  
ごめんなさいね



三年前に  
せつかく助けた命だ  
粗末にされては  
困る

多喜さん・  
又助けられました  
ありがとうございます  
幻覚だったのね・  
良かった・

ゆくのか？

又 厳しい  
戦いになるぞ

ええ  
構わないわ

覚悟は  
できてるから

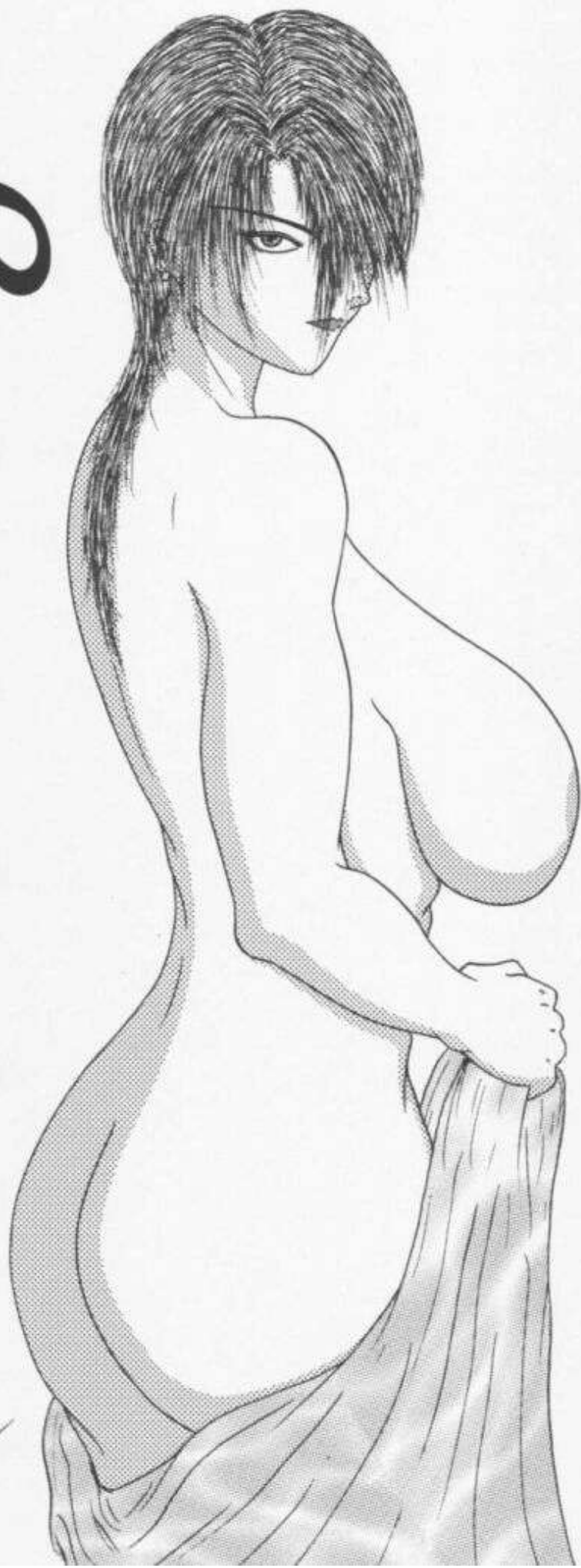
破片であんなことが  
起きるのも・・・

ソウルエッジが  
近い証拠

私は・・・

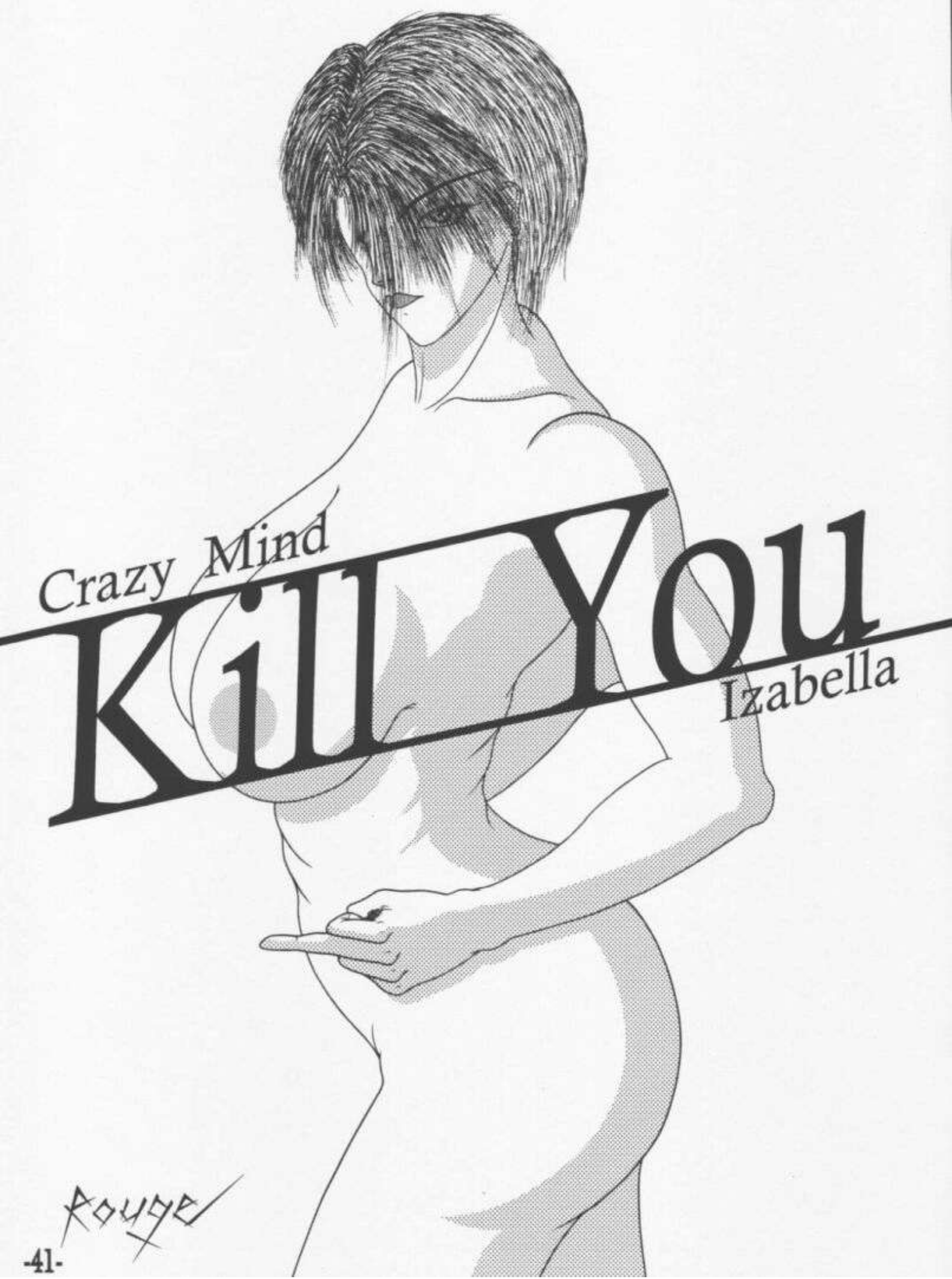
あの人を  
救いたい！

# Revenge



コング

Isabella



Crazy Mind

# Kill You

Izabella

Rouge







# コメント



みしなっ元気〜？ オッス.オレ Rouge!  
とーとーできましたネ〜 “リバンジ本”  
オレたちが初めて作った同人本をもー一度  
書きなみろー! っと初まった今作品も.  
でき上がってみればゼンゼンちゃん本になった  
よ〜なっ…。まかげでネタは40イ古なんですけど  
そのころを思い出しつつたのしく作りました。

## キャリバーばんざい。

キャリバーはゲーセンからなくなるまで  
ゲーセンでやってたな・・・  
キャリバーだけやって帰る日もあったよ。  
シェンファ>ナイトメア>リザードマン  
とってセルバンテスに来た。  
俺、横に動きすぎ(↓↓A)  
いや、動きたい。  
なんかがんばりたい。

発症



キャリバーの  
キャラは、向か  
いづりにくい〜  
〜ごめん〜  
Fuckin・吉田



後書き

長らくお待たせいたしましたー  
なんと8ヶ月ぶりの新刊です～  
ぎゃふん!

いまさらキャリーバーだし  
大丈夫か?こいつ・・・とか  
思われがちですが  
一番最初に出した本の  
リベンジなんっす  
なんだあんま変わってねーナ  
みたいな広い目で見てやって下さい  
ではまた近い将来・・・  
描きますよ・・・描きますとも・・・

民兵一号

DOAの霞さん  
ソフィーとキャラかぶりするかなと思ったけど  
大丈夫みたい・・・  
漫画に出てないからキャラかぶりもなにもあったもんじゃ  
ないけどね



SOUL CALIBUR  
with  
sophitia

**第14** 独立  
部隊  
だいちゅうよん どくりつぶたい  
PRESENTS

Run after nightmare!



*HEAVENS JUDGEMENT*

2001